

事務事業名	産業活性化懇話会開催事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
H29作成課等名	工業課	H29係等名	企業立地係	H28担当課等名	工業課			
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり					
	施策	13	新しい力による新しい産業づくり					
目的	対象(誰・何を)	地域内外企業		対象指標	指標名及び単位			
	意図(どういう状態にするか)	ネットワークを構築し、企業立地等の情報や提言をもらう。			セールスを通して築かれた人脈			
	向上させたい上位施策の成果指標	新規立地企業の敷地面積(ha) (工業課で立地補助金を出したものの)			28年度数値			
					11			
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	・懇話会出席者数		30	72	60	69	
	成果指標	・企業立地等の情報・提言の提供数		10	22	10	10	
	定性目標							
事業概要	飯田地区、関東圏、中京圏における有力企業との人脈をつくり、懇話会を通じ情報の発信と収集を行い、地域経済活性化に向けた提言や企業誘致情報の提供を受ける機会とする。また、各圏域内の企業交流、飯田地区の企業との交流を活性化させる。							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	1 東京・名古屋で企業懇話会(交流会)を開催する。 2 懇話会に参加する方々からの情報を、企業誘致活動、既存立地企業への支援、産業振興策に活かす。 3 懇話会に参加する方々からの情報により、さらに関連する企業・人を訪問し、ネットワークを広げることで、情報収集を図る。 4 企業同士の交流を促進することにより、同業種・異業種交流による受注関係のきっかけとする。			1 懇話会開催回数 2 懇話会会員との個別懇談 3 懇話会会員からの情報による、会員以外の企業・人との個別懇談		1 2回 2 10回 3 2回		
事業コスト	27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①	872	909	821	0	(そ) 諸収入(企業懇話会参加負担金[東京・名古屋])			
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他	356	350	323					
一般財源	516	559	498					
人件費計(千円)②	715	0	715	0				
正規職員所要時間	200		200					
臨時職員所要時間								
総事業費①+②	1,587	909	1,536	0				
事業内容・目標達成状況の振り返り	企業立地などに関する情報等があり、参加者から当地域に対する助言、紹介をいただき企業誘致活動に繋げることができた。参加者間における懇談から企業間交流が盛んに行われ好評であった。また、このような機会を踏まえ、新たな事業展開についても検討することが必要である。							
改革改善の考え方	①問題点	会のタイムスケジュールを考慮すると参加者数の定数については検討が必要である。						
	②改革提案	参加者からの助言を参考にするため、参加者間の交流時間を可能な限り多く確保できるようタイムスケジュールを検討する。						